

学校便り

すべては
子供たちのために！

発達段階に応じた的確な教育
活動を行う学校をめざして

バンドン日本人学校 校長 榊 勉 令和2年10月27日

<オンラインで児童生徒総会>

10月16日、後期児童生徒会総会がオンラインで行われました。例年は別館に集まって活発な質問や意見を発表するのですが、今回はオンラインで、児童生徒会長、副会長、児童代表の挨拶と児童生徒会本部、保体環境委員会、図書委員会、いきもの係の後期の活動方針の発表を行いました。児童生徒会長のHさんは、「明るく楽しい、笑顔あふれる学校にするために、みんなが楽しめることを企画・運営し、みんなの意見を大切にしていきたい。」副会長のTさんは、「会長の役に立つ動きをしたい。みんなが楽しめるようにしたい。手洗い、うがい、早寝をしてコロナに負けないようにしたい。礼儀正しくし、笑顔を増やしたい。」小学部代表のNさんは、「行事が盛んな学校で、皆が楽しかったと言ってくれる学校にしたい。」など抱負を述べました。児童生徒総会の後は、各委員会に分かれて後期の具体的な活動についてオンラインで相談しました。

<健康診断>

通常に登校していた昨年までは、5月に実施していたタケノコ診療所による健康診断を10月21日に実施することができました。コロナ禍の中、タケノコ診療所からは鎌田東先生はじめ5名の方に来ていただきました。一人一人に時間をかけてじっくり診察していただきました。



<着任式>

8月30日にインドネシアに到着し、14日間の自主隔離が開けた9月14日、今年度本校に赴任した3名の先生の着任式を学校で実施しました。子供たちどうしも直接顔を合わせるのは半年ぶりでした。やっと今年度の職員が全員揃い、バンドン丸が出航しました。

<お知らせ>

今年の学習発表会はコロナ禍で登校学習ではない中の学習の様子や作品をWEB上で発表する形で準備を進めております。

【学校の様子や連絡をブログでお知らせしております <http://bjschool.blog.fc2.com/>】

